

# 謹賀新年



## 市民の信赖に応えるために 责任ある議会运営を

市議會議長  
坂本 武人



# 元気・活力・創造のまち 健康幸福都市こうし

市長 荒木 義行

そんなコロナ禍で、7月には県南部を集中豪雨が襲い、甚大な被害をもたらし、県内でも60人を超える多くの尊い命が奪われました。深い悲しみと、災害の恐ろしさを知らされました。度重なる試練が国内外に続く中、10月の国道57号北側復旧道路・57号現道部の開通は、県民に勇気を与え、熊本地震からの着実な復興を感じさせる久しづりに明るい出来事でした。本市でも将来に向け、本市の顔となる新たな中心的市街区開発を目指した熊本電鉄御代志駅周辺の整備事業が鋭意進行中です。賑わいの空間づくりだけではなく、国道387号の渋滞解消・歩行者の安全確保も図つて参ります。併せ

**明けましておめでとうございます。**  
新年の幕開けにあたり、謹んで  
ご挨拶申し上げます。

おととし暮れに中国で報告された新  
型コロナウイルスは、瞬く間に世界中  
に広がり、昨年の年明けには、日本で  
も感染者が報告されました。国内での  
オリンピック開催に向けて日本中が沸  
き立ち、気運も高まっていた時期で  
す。オリンピックの開催は延期され、  
私たちの生活も多大な影響を受けまし  
た。今やマスク着用、ソーシャルディ  
スタンスをとることが当たり前となつ  
ています。

本市は、ことしで合併15周年を迎えます。これまでさまざまな社会変化と向き合いながら、まちづくりを進めてきました。全国では、人口減少・少子高齢化が深刻化する中、本市の人口は

に職員一同まい進して参ります。  
本年が、活気あふれる輝かしい年となりますよう、新型コロナウイルスの早期収束を願いつつ、市民の皆さんのご健康とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

合併当時から増加が続き、教育環境の充実を図るため、ことし4月には新たに合志楓の森小学校、中学校を開校します。また、本市の顔として整備を進めてきた御代志駅周辺地区の市街地開発事業も本格的に動き出し、市民の憩いと交流の場となるサード・プレイスを目指していきます。さらに、熊本県と大分県を結ぶ中九州横断道路（合志～熊本）の事業化が発表され、全線開通に向けて大きく前進しました。

これから、ますますグローバル化が進み、多様化・複雑化する行政需要に対応していくためには、効率的な行政経営と、安定かつ持続可能な財政基盤を確立する必要があります。未来を担う子どもたちに何を残せるのか、引き継いでいくものは何なのか真剣に考える時です。誰もが「住みたい」、「住み続けたい」という思いを抱き、安心して健康で幸福に暮らし続けることができる時です。健康幸福都市こうし“の実現をめざし、市議会や市民の皆さんとともに

制の導入の検討も始めるところです。予算案などの議決や行政の監視のみではなく、時代の流れに適応できる審議能力や政策立案能力が求められる中、私たち議員一同、市民の付託と信頼に対応えるべく、本市の発展と速やかな課題解決に向けた議会運営を目指すとともに将来世代へ責任ある判断と行動を時に示し、真摯にお示しする所存です。

本年も市議会に対し、昨年と同様に温かいご指導とご協力を願い申し上げますとともに、コロナ禍の完全な終息に際し、皆さんにとりまして会心の一年となりますことを心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新設校、合志楓の森小学校・合志楓の中学校が開校します。時代に合った教育環境の再構築を目指し、国のG-I-GAスクール構想を受けて、市内の小中学校に通う子どもたちに一人一台のタブレット端末を配置し、オンラインにも対応できる環境も整備していくます。

市議会におきましても感染症および災害時対策として、タブレット端末の導入、ICT化を始める予定に加え、執行部に対し、より核心的かつ大局的な政策方針について建設的な議論